



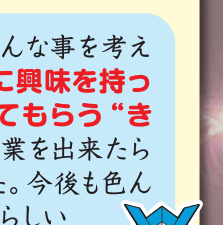
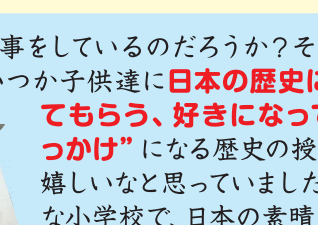
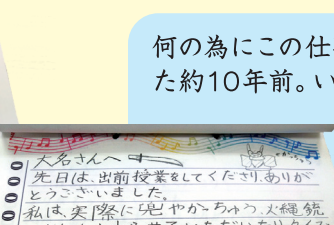
日本の歴史に タイムスリップ! in 西藤小学校

Part2

こんにちは! ハナエモンこと花本隆資です。先日、広島県尾道市内の西藤小学校で6年生の子供達に歴史の授業をさせて頂きました。今回で2回目となりました。

今まで同様、1時間目は会社紹介と鎧・日本刀についてお話しさせて頂きました。鎧・日本刀の説明を終えると、早速、実際に鎧・兜・日本刀・火縄銃に触れてもらいました。刀が入った拵を実際に両手で持たせてあげると「重っ! こんなの振るの?」と大はしゃぎ! そして、火縄銃を手にして、

「これも、すごい重いんじゃないけど!」「まぢ、カッコイイ!」目を輝かせながら、触れている姿をみていると、こちらもとても嬉しくなりました。レプリカの兜を被るコーナーでは大行列になり、生徒たちと一緒に先生にも被って頂きました。「おれ、鎧を全部着てみたい!」という子もおり大興奮でした。大盛り上がりの歴史クイズでは、授業で話させてもらった内容もしっかりと答えられ、伝わっていたことに、とても感激しました。最後まで残った生徒たちへ、家紋入りの手拭いをプレゼントすると、とても喜んでいました。沢山の生徒たちが手を挙げて、意見や感想を話してくれたので、とても楽しい授業となり、充実した時間となりました。



西藤小学校の生徒たち、先生より、心のごもったお手紙と写真を頂きました。

何の為にこの仕事をしているのだろうか? そんな事を考えた約10年前。いつか子供達に日本の歴史に興味を持ってもらう、好きになってもらう“きっかけ”になる歴史の授業を出来たら嬉しいなと思っていました。今後も色々な小学校で、日本の素晴らしい文化に触れることのできる授業をしていけたらと思います。

6年 有馬 日和



新春 お年玉プレゼント

正解者の中から抽選で、下記の方が当選されました!

クイズの答えは
0本 でした!

8
等賞

KYOCERA cocochical
セラミックナイフ

みのたん様

沢山のご応募ありがとうございました



今号の大和魂はいかがでしたか? 皆様のご意見・ご感想どしどしお寄せください。お待ちしております。件名: ニュースレター返信と入力して送信して下さい。

最新情報は
こちらから
ホームページ <https://daimyou.com/>
広島県尾道市栗原町2-1 3F Eメール sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp
TEL.0848-29-3936 FAX.0848-29-3937

届けますっ! 大和魂 2025年4月 Vol.65

経営理念

有限会社大名は「届けますっ! 大和魂」を合言葉に日本の歴史、古美術を発信し、貴方(お客様)の趣味を応援するタイムマシーン企業を目指します

St. Valentine's Day
2.14

こんにちは。島谷貴子です。島谷家、2月の一大イベントといえば「バレンタインデー」!! 三姉妹、一人一人が個性的なバレンタインチョコを♡に作ります

何でバレンタインって渡す立場なんじゃ3つ?

長女

ほんまじゃね。もらいたいよね〜

次女

分かる? 三女

三女

他の国では、バラの花や花束、手紙などを贈り「男性から女性へ愛を伝える日」なんだけど、日本では「女性から男性へチョコレートを送る」ことがバレンタインの風習となっていて、日本独自の文化なんよ。

困った文化じゃわ。

と言いつつも、早速バレンタインデーに向けて準備開始。我が娘たちよ、今年は一体何を作るのか?! 実はバレンタインの贈り物といえばチョコレートですが、他のお菓子にも特別な意味やメッセージがあるみたいです。色んな意味をもちますが、日頃伝えることが出来ない感謝の気持ちを伝える上で、大切な日なのかもしれません。女性から男性だけではなく、男性も女性に感謝の気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか?



完成

こっそり、試食な母

コラー!!

- チョコレート** あなたと同じ気持ち、これから今まで通りの関係でいたいという意味
- マカロン** あなたは特別な人という意味
- キャンディー** あなたが好き、長く続く関係でいられますようにという意味
- ティラミス** 私を元気づけてという意味
- ドーナツ** あなたが大好きという意味
- キャラメル** あなたがいと安心する、癒されるという意味
- マドレーヌ** 仲良くなりたいという意味
- クッキー** 友達でいようという意味
- そして残念な意味もあるようで――
- マシュマロ** 早く忘れたいという意味
- グミ** あなたに何も思っていないという意味



こんにちは、中堀明美です。今回は家紋について語らせて頂きます。

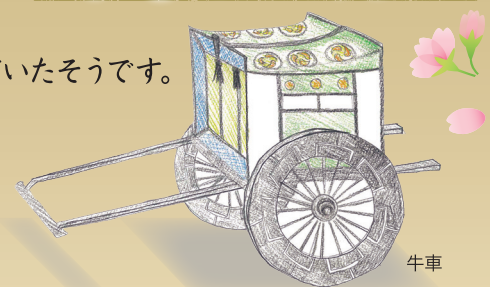
始まりは…



「健康に過ごせますように」の願いを込めて、器具や狩りの道具、時には自身の体に文様を書いて「**ゲン担ぎ**」をしていたそうです。文様文化が後の家紋の波及に繋がっていきました。公家（貴族）が衣服や家具や、人目につく牛車などにもお気に入りの「花」や「動物」等を装飾し始めたことが、現在の家紋の始まりとされています。



語ります 大和魂



牛車

平家時代



源氏と平氏の対立が激化し始めた平安末期には武家にも家紋が伝わります。武家は敵と味方を区別する必要があり、家紋のない時は旗の色で見分けられていました。しかし、旗の色だけではどの武将がどこにいるかわからないので旗や陣幕の目印として家紋が広がったといわれています。

因みに・・・運動会の赤組と白組に分かれて競い合うのも源平合戦が由来とされています。（源氏は白、平氏は赤）

室町時代～戦国時代

室町時代に入ると、家紋を衣服に縫い付ける習慣が普及し、羽織袴へ家紋をあしらうようになりました。戦国時代に入ると戦も激化し同族同士で戦うこともあったため、家紋の種類が急激に増加しました。皇室の象徴であった「菊・桐」紋は、豊臣秀吉が皇室や権力者しか出来ないよう使用禁止の規制を出すほど、家紋が権威をもつようになっていきました。

江戸時代

戦がなくなると、敵味方を区別する実用的なものから、その家の格式を表すものへと変化していきます。一般庶民（職人、百姓、町人、役者・芸人・遊女）にも、自由に家紋を用いることができるようになっていきます。家紋を見るだけで相手の身分が一目瞭然だったともいわれています。徳川家康は、当時の天皇である後陽成天皇から権威ある「菊桐紋」を下賜されることを辞退しました。その代わりに葵紋を独占することで、相対的に葵の権威を高める試みを始めます。この頃から元々葵紋を使用していた家も徳川将軍に遠慮して葵紋を使用しなくなっていったそうです。しかし、町人が葵紋を用いた売物を勝手に作ったり、葵の紋服を着用して悪さをする浪人が現れたりしたため、江戸幕府成立から100年以上経った享保年間（1716-1735）に厳しい葵紋使用禁止令が出されることになりました。葵紋は、皇室の菊紋・桐紋をはるかに凌ぐ権威を持つようになっていきました。

明治時代～現代

徳川慶喜が政権を天皇に返上したことで、明治新政府は皇室の象徴である「菊花紋」の使用を禁じる太政官布告を何度も出しました。それにより、菊紋の権威が徐々に復活していきました。また、「菊は栄える、葵は枯れる」という流行歌があったことから、当時は徳川の葵紋の権威が落ち、皇室の菊紋が復活を遂げたことが分かります。後に欧米文化の習慣や関心が広まり、紋服などの着用が段々と減っていきました。ですが伝統的なお祭り、冠婚葬祭などの際には、家紋入りの法被、礼服を着る習慣が今も大事に残っています。

源氏系の家紋

さざんか 勝利、正義感を意味。



揚羽蝶紋

不死、不滅を意味。



十六葉八重菊紋

高貴、高尚、高潔、生命力を意味。



五七桐紋

高貴さや清純、吉祥や慶事を意味。



三つ葉葵

葵は、常に太陽の光を追う向日性です。茎を長く伸ばしながら光に向かって伸び育つという性質から「発展」という意味。



家紋はご先祖様から頂いた、意思なのかもしれませんね。植物や動物、太陽や月など縁起が良いものにげんかつぎし、一族がより良く発展をするように…と思いを込め込められていたのではないのでしょうか。



タ〜イムスリップ!

今号も引き続き、No2の武将に注目した記事になります。今号は足利尊氏のNo2、この方にタ〜イムスリップ!

高師直

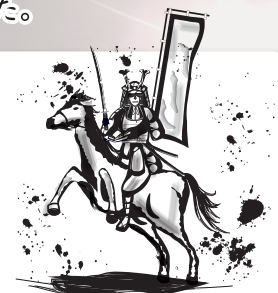
こうの もろなお（生年不明～1351年）



高師重の子として生まれる。師直は高氏の家督を継ぐと、父祖同様に足利氏の執事（家長に代わって家政を取り仕切る役割）として、足利尊氏の側近くに仕えることとなります。尊氏に従い、鎌倉幕府倒幕軍に参加し、尊氏の倒幕勲功第一に貢献します。倒幕後の後醍醐天皇との争いにも参加し、室町幕府の創始に貢献しました。将軍家の執事として高氏一族で数カ国の守護職を担い、権勢を振るいました。

合理的な筆頭武将

数々の合戦で武功を挙げた師直はより効率的に合戦を進める取組をしていました。当時の合戦では敵将の首を取って、戦後の首実見で恩賞が決まる仕組みでした。師直はその首を取る時間を省き、敵を倒した事を確認した者がいれば、恩賞を与える仕組みに変えました。これにより他の軍より機動力を発揮することが出来たそうです。



革新的な幕府執事

当時、恩賞として与えられていた土地。鎌倉幕府でも恩賞のある武将に土地が与えられていました。しかし、実際に与えられた土地を完全に自分の物にするには現地の勢力を武力で従わせる必要がありました。従わせる事が出来なかった武将は実効支配が出来ず、収入が得られなかったのです。師直は武力、勢力の弱い武将も実効支配が出来る様に室町幕府から派兵して強制的に実効支配が出来る様にしました。更にその間の煩雑な手続きを簡略化し、直ぐに実行支配が出来る様にも尽力したことで、室町幕府の地盤を固め、権威を高めることに繋がりました。

二大勢力の争い

室町幕府は尊氏の弟直義の保守派と革新派の師直の間で利害関係から争いに発展します。一時は師直が直義を追い詰め出家させ、和睦をしました。しかし直義は勢力を盛り返し、師直は敗れてしまいます。出家を条件に和睦をした師直ですが、護送中に直義派の武将に高氏一族諸共、虐殺されてしまいます。鎌倉幕府倒幕、室町幕府創始に貢献したにも関わらず、師直をはじめとした高氏一族は室町幕府初期でその名が失われてしまいます。



昔、歴史の教科書に載っていた足利尊氏肖像とされていた、この右上の肖像。近年の研究では甲冑、馬具などから高師直か高氏の誰かではないかとされていました。しかし、描かれている家紋が後年に描かれた物と鑑定され、また謎の肖像となりました。足利尊氏→不明 謎は深まるばかりです・・・貴方は誰!?